



医療的ケア児支援 ～医療的ケア児等コーディネーターとして 地域と連携しているケースについて～

社会福祉法人 昂
解良 深雪

2022/11/11

自己紹介

埼玉医科大学病院リハビリテーション科

● 理学療法士

社会福祉法人 昴

● 通園施設・通所施設

● ハロークリニック

● 相談支援事業所

● 相談支援専門員・医療的ケア児等コーディネーター

● 業務執行理事

● 埼玉県医療的ケア児支援センターあり方検討会議委員



社会福祉法人 昴 HP

埼玉県東松山市の「社会福祉法人 昴（すばる）」トップページ

社会福祉法人 昴

[アクセス](#) [お問い合わせ](#)

[トピックス](#) [法人概要](#) [施設紹介](#) [地域への取り組み](#) [採用情報](#)

ともに **生** き **想** いつなが やさしい **明** 日へ。

make you smile

わからあう、

街

人

笑 顔



トピックス **Topics**



医療的ケアが必要な子どもの地域課題

- 外出することが大変なので、訪問系のサービスが中心となりやすい（訪問看護・訪問介護）
- 障害福祉サービスでも通園できるところはほとんどない
- 保育園・幼稚園も通園できるところがほとんどない

地域の保育園や学校が支援体制を整え、受け入れ可能になった事例を紹介



事例紹介（現在小学2年生）

先天性ミオパチー 経管栄養（胃瘻）双子 3歳頃の様子

- 歩行可能になっていたが、不安定性あり（身体障害手帳あり）
- 会話レベルは2語文程度（療育手帳は取れなかった）
- 家族5人で生活（父・母・兄）
- 歩けて話せる医療的ケア児

出生時、呼吸障害・嚥下障害・関節拘縮あり。10ヵ月で胃瘻造設。
1歳から在宅生活。



支援をつなぐ

1歳3ヵ月：保健センターより紹介

「ショートステイを探したい」

「歩けるようになるのか？」

「食べられるようになるのか？」

児童
発達

Yeast

2歳

「1年在宅でがんばったけど疲れた」

「これからの生活はどうなっていくのだろう」

2歳9ヵ月

「兄の行事の時に日中2人を預かってもらえ
る所はないか？」

家庭保
育室

保健
センター

本人・家族

福祉課

相談支援





家庭保育室へつなぐ

保育室の管理者さん（保育士）が喀痰吸引等研修を受け、
2人を受け入れる体制が整う。



支援をつなぐ

家庭保育室

家庭保育室

・ 3歳3カ月から通園へ

公立保育園

公立保育園

深谷市保育課動く

- ・ 保育士4名喀痰吸引研修受講
- ・ 看護師雇用
- ・ 3歳11か月保育園へ

学区の小学校

地域の小学校

- ・ 年中から就学相談
- ・ 教育研究所：解良同行
- ・ 看護師配置予算確保
- ・ 特別支援学校と学区の
小学校見学し決定へ



まとめ

- 医療的ケアが必要な子どもは、必要な障害福祉サービスが十分に受けられないのが現状である。
- 障害のありなし・医療的ケアのありなしに関わらず、一人の子どもとして地域の保育室や保育園、学校で受け入れ体制を整えてもらう事ができた。
- 放課後については学童も検討したが、環境面の調整がつかず放課後デイサービスの利用となった。
- 小学校入学と同時に新たな支援チームができたことは、深谷市にとって財産である。

～新たな支援チームの話へとつづく～

